

建通新聞

建 通 新 聞

2010年(平成22年)5月10日<月曜日>

企業・団体トピックス

本造 鋼製型枠E-パネット

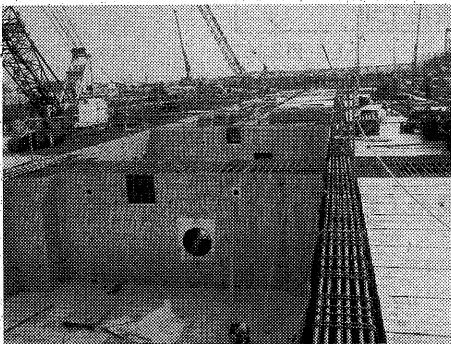
日環境製

採用実績広がる

コンクリート打設用鋼製型枠「E-パネット」の製造、販売、施工を手掛ける日本環境製造(港区浜松町2ノ4ノ25、鎌田義雄社長)は、さまざま現場条件に合った施

製品・技術

工方法を開発し、大手ゼネコン受注案件などで採用実績を伸ばしている。E-パネットは、厚さ0.4ミリの軽量で扱いやすい鋼製打込型枠。主流となっている合板型枠に比べ、解体費や運送費、産廃処理費などのコスト削減につながるほか、軽



東京国際空港ターミナルビルにも採用

量・コンパクトなため作業量の増加、工期短縮、安全性向上などが期待できる。また、鋼板の弱点とされるさびの発生も、要望によって高耐食性メッキ鋼板スパータイム

(新日本製鉄)を素材に活用することで解消できる。

同社では、これまでに納品した300カ所以上の現場で使い勝手について聞き取りを重ね、「永久型枠工法」「溶接レス先行先埋め工法」「解体レス工法」「流動化ソイル工法」など特徴的な工法を開発。鋼製型枠の製造、販売だけでなく、工法を含めたトータルソリューションに磨きをかけている。

鎌田社長は「製品の特性に加え、環境問題を考慮すれば新標準となる日は近い。全国的なネットワークを構築し、採用現場を増やしていきたい」と意気込んでいる。東京都の2009年度トリアル発注認定商品。

◇問い合わせ先☎電話 03(5733)0011